

# ふれあう心のメッセージ 2006

～地域・家庭・学校で～



日ごろ生活するなかで、うれしかったり、感謝したり、幸せに思ったり、いろいろな気持ちがあります。その気持ちをメッセージにしてご応募いただいた作品です。

## 最優秀作品

**知らんぷりより声かけて  
少しの勇気が大きな笑顔**  
治田小学校6年 牧野 梨乃

## 優秀作品

**通学ろ、地いきにひびく、わらい声**  
山郷小学校3年 森 樹貴矢  
**「気をつけて」といつもやさしいおばあちゃん  
今度は私が言うからね**  
山郷小学校5年 出口 望未  
**嬉しいな…どんなにつかれて帰っても  
笑顔で家族がまっている**  
北勢中学校3年 近藤 健太

## 佳作

**「ありがとう」を言える人、言われる人になりたいね。**  
山郷小学校2年 比屋根 諒  
**みんなそろって夕ごはん、その日のできごとふりかえる。**  
十社小学校2年 武内 司  
**おじいちゃんにおそわった大切な言葉。「もったいない」。**  
山郷小学校3年 伊藤 優  
**しんじてみよう、1人じゃないよ、みんないる。**  
丹生川小学校4年 二宮 健介  
**おばあちゃんの手は、しわしわだけどあったかいね。**  
阿下喜小学校4年 牧野 和斗  
**一生けん命がんばれば、何とかなるよ、夢かなうまで挑戦だ。**  
十社小学校6年 福岡 春希  
**ありがとうと言えること、ありがとうと思えること。それが大切。**  
大安中学校2年 山下 加奈  
**心の垣根を取り払い、歩み寄って笑顔の地球を創造したい。**  
大安中学校2年 伊藤 彰紘  
**優しくされると優しくなれる。優しさは心のリレーだ。**  
藤原中学校2年 伊藤英利香

※応募作品1,176点から上記の作品が選出されました。

主催：いなべ市青少年育成市民会議

☎大安庁舎 生涯学習課 T 78-3521 F 78-3509

## 市長コラム

# 小さな親切

いなべ市長 日沖 靖

この度、大安中学校テクニカルボランティア部が廃材で作ったベンチなどを施設に寄附するボランティア活動で、藤原町山口グループが藤原簡易パーキングの周辺の清掃活動で、北勢中学校音楽部がチャリティコンサートで、「小さな親切」実行章を受賞されました。

みなさん、「小さな親切」実行章ってご存知ですか？これは昭和38年3月、東京大学の卒業式で、当時の学長が告辞の中で卒業生に贈った言葉がきっかけとなって、「小さな親切」運動が全国に広まりました。

「小さな親切」とは、例えば…ある少年が自転車のチェーンが外れ困っていたところ、通りがかった人が直してあげました。その手は、チェーンの油で汚れてしまいましたが、近所の方がバケツに水を汲んで持ってきてくれました。少年は二人にお礼を言い、立ち去りました。自転車のチェーンを直してあげた人の親切が、バケツに水を汲んでくれた人の親切につながりました。これを学長は「親切の雪崩」と表現され、「『小さな親切』を勇気をもってやってください。そしてそれが親切という雪崩の芽となって、日本社会の隅々まで埋めつくすだろう」と述べられました。一つひとつの親切は小さくても、つながり、輪となることで「大きな親切の輪」となります。

「小さな親切」実行章を受賞されたみなさまのボランティア活動に感謝申し上げますとともに、これを契機に「親切の輪」が広がることを期待いたします。

大安中学校テクニカルボランティア部▶



北勢中学校 音楽部  
部員35人の北勢中学校音楽部は、ボランティアで老人保健施設や病院、小学校、保育所などを訪れミニコンサートを開き、小さな子から高齢者まで多くの人に音楽を楽しんでもらえるよう活動しています。また、年に1回(8月)チャリティコンサートを開催し、その収益を日本ユネスコ協会や地域の障害者施設に寄附しています。

藤原町 山口グループ  
国道306号沿いにある簡易パーキング(藤原町山口)は、多くのドライバーがトイレ休憩に立ち寄りますが、常にピカピカ。その維持管理に活躍しているのがボランティア団体藤原町山口グループ(18人)です。訪れたドライバーたちに気持ちよくパーキングエリアを利用してもらえるよう、週に3日清掃活動を行っています。

「私たちの願い」  
ごみのない「まち」にしたいから…  
マナーを守ってくださいね!

